

## 心を豊かにする音楽科

### < 第10回講座 >

- \*日時 : 2021年11月26日(金) 9:50~11:50
- \*テーマ : 「スピリチュアル(黒人霊歌)からフォスターへ」
- \*講師 : 松本城洲夫氏と アンサンブル・サビーナ
- \*演奏曲
  1. スティール・ア・ウェイ
  2. ディープ リバー
  3. 漕げよマイケル
  4. 家路(交響曲第9番『新世界より』) 他

前回は主に南アメリカの音楽の講義でしたが、今回は北アメリカ、特に黒人達の魂の叫びが、その後のアメリカの音楽を生み出した歴史を学びました。音楽史と言えばヨーロッパのクラシック音楽を連想しますが、歴史は若いけれどアメリカ音楽には私達の青春時代に耳にした馴染みのある曲が沢山あります。



過酷な奴隷生活の中で唯一癒しの時に歌われた黒人霊歌(スピリチュアル)、奴隷運搬の海運業に従事したことへの悔恨から牧師になったジョン・ニュートン作の「アメージンググレイス」、ゴスペルからブラックミュージックへの変遷、そして白人でありながら黒人の音楽に共感を覚え多くの曲を作ったフォスターについて詳しく解説していただきました。

奴隷達がミシシッピ川を聖書「出エジプト記」のヨルダン川に見立てた話や、フォスターの代表曲「おおスザンナ」はジョン万次郎が日本に持ち帰った説など、なるほどと納得しました。



今回も松本先生の晴れやかなお声で「漕げよマイケル」ほかを聴かせていただき、アンサンブル・サビーナには非常に多くの曲を演奏していただき心豊かな気分になりました。映画「天使に歌声を」で有名になった「I'll follow you」の演奏では、思わず手拍子を打ってしまう程楽しい講義でした。

